

横浜市立飯田北いちょう小学校 開校式

校長メッセージ

校庭の薄くピンクの桜が彩りを添え、小鳥が囀り、最も光輝く季節を迎えた、今日この日、皆様のご臨席を賜り、横浜市立飯田北いちょう小学校の開校記念式典を開催できますことに、厚く御礼を申し上げます。

この日を迎えるにあたりましては、上飯田地区連合町内会会長榎下様、いちょう団地連合自治会会長栗原様を通じて、地域をあげての熱心な議論を経てまいりました。学校は教育の場であると同時に、地域社会のシンボルであり、学校の歴史は地域の歴史そのものです。時代の流れの中で地域が変容し、児童数が減少する中で、果たすべき学校の役割とは何か、求められる教育環境とは何か。みんなで考え、話し合ってきました。

かつては両校で約3000人を超える児童が通っていたときから、現在では約300人に減り、小学校を1校に再編成するにあたり、これまで貴重なご意見をいただきました、すべての皆様に、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

小規模校対策検討委員会の皆様には、新しい学校の教育内容の充実や環境の整備について、精力的に検討協議をしていただきました。

飯田北いちょう小学校のめざす方向は、改めて申すまでもなく、地域と共生していく中で、子供たちの健やかな成長にあります。みんなが幸せとなり、やがて遅く、社会の中核となって活躍することを期待するものです。教職員を代表いたしまして、これから、でき得る限り、教育環境の充実・整備に努めてまいりたいと思っています。本日出席している児童の皆さん。新しい学校で戸惑いや不安もあるかと思いますが、すばらしい友達がたくさんでき、きっと楽しい学校生活を送れることと思います。どうか元気に、勉強に、運動に、頑張ってください。

「心つながり 笑顔ひろがり 世界へはばたく」を教育目標として、取り組んでいきます。みんなで力を合わせて頑張りましょう。

結びになりますが、ご多様の中、ご臨席いただきました皆様に重ねて感謝を申し上げ、校長の挨拶といたします。本日はありがとうございました。そして、どうぞ、宜しく願います。

横浜市立飯田北いちょう小学校
校長 田中 秀仁